

# 長嶺地域コミュニティ協議会たより

「さんろど餅つき大会特集」  
平成23年12月4日号

長嶺地域コミュニティ協議会広報部  
発行責任者 水本直弥 (☎ 247-5682)

さんろど祭おめでとうございます。さんろどは今年 NPO 法人に昇格し、新たな船出となりました。施設も新しくなり、場所は変わりましたが同じ長嶺地域にオープンしました。今年のさんろど祭は 300 名余の参加者を迎え盛大に行われたことは、地域との連携がより密になってきたことを物語っております。

さんろどは長嶺コミ協の専門部の一つである健康福祉部に属してコミ協の事業に参加・協力をして載っておりますし、長嶺コミ協もさんろどに全面的に協力し、お互いにこの地域の活性化のために支えあっております。

さて、3月11日の東日本大震災を顧みると如何に「地域の支え合い」が大切であることを痛感されました。自助・共助で多くの命を助けることができます。人間は一人では生きていけません。社会の一員であり、地域の一員であります。社会の中、地域の中で支え合って生きているのです。

長嶺コミ協は地域の各種団体の集合体であります。三世代を通じてお互いに助け合って地域の活性化を目指しております。健常者、身障者、老いも若きも問わず、お互いに協力し、助け合って地域を盛り上げて行きたいと考えておりますので、何とぞ地域の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。又さんろどの益々のご発展を祈念申し上げます。 長嶺地域コミュニティ協議会 会長 水本直弥



障害者生活ステーション『さんろど』

# もちつき大会



## 第8回



### 第8回さんろど祭を終えて

平成23年12月4日、第8回さんろど祭が仲間の『エイエイ おお!』というかけ声で始まりました。今回も司会、販売、挨拶係りなど、それぞれが責任ある立場で仕事を受け持ち本番に臨みました。準備段階では恒例になったポスター作りに奮闘し、思うように描けず悩み、時にはやり直したりなど、それぞれが自分の『らしさ』を探しながらの取り組みでした。当日会場に飾られたポスターを眺め、誇らしげな表情が心に残りました。

地域交流事業として祭を始め、8年目を迎えました。多くの方々の支えと協力の中で本事業を実施することができ、様々な場面で物心両面でのサポートを頂きました。素晴らしい地域と環境に恵まれ本事業が実施できたこと、感謝の一言です。本当にありがとうございました。

地域活動支援センター『さんろど』 所長 佐藤 貴彦